

3.12を忘れない

つきいち

月1原発映画祭 + 交流カフェ

～映画でみる・知る・感じる原発～

第6回 10月6日(土)【昼の部】14:00～16:00(開場13:30) @谷中の家 (台東区谷中3-17-11)

今月のテーマは「原発のない未来を実感する！」

シェーナウの想い～自然エネルギー社会を子どもたちに～



ドイツ初の市民電力会社は
こうして誕生した！

ドイツ南西部、黒い森の中にある小さなまちシェーナウ市の住民グループが、チェルノブイリ原発事故をきっかけに、原発に一切頼らない自然エネルギーの電力会社を自分たちで作ろうと決意。子どもたちの未来を守るため、数々の問題を乗り越え、2度の住民投票を勝ち取って「市民の市民による市民のための」電力供給会社を誕生させるまでのプロセスを綴った感動のドキュメンタリー。(60分)

【製作：Fuss e.V. ドイツ、2008年／監督：フランク＝ディーチェ、ヴェルナー＝キーファー】 〈第3回月1原発映画祭(7/7)のアンコール上映です〉

■14:00～15:00 上映 15:00～16:00 交流カフェ ※お子さん連れ歓迎！（ただし保育はありません）

■参加費：300円／中学生以下無料（交流カフェ参加の方は茶菓代として別途100円お願いします）

【夜の部】17:30～20:30（開場17:00）



ビデオ上映「未来への決断 ～ノーモア原発」 17:30～

Part 3 エネルギーの未来を創る挑戦

自然エネルギー160%自給の岩手県葛巻町、初めて住民投票で原発建設を止めた新潟県巻町など、原発ゼロへのさまざまな取り組みを紹介。(日本電波ニュース社/17分)

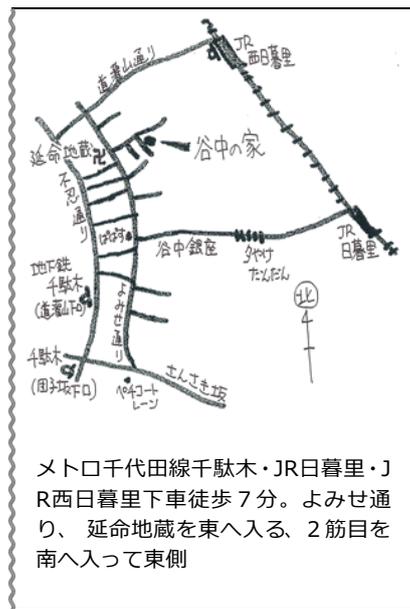
アンドレアさんのドイツ視察報告 18:00～

ドイツの新エネルギー事情と環境建築

環境建築家の彦根アンドレアさんによる南ドイツ視察ツアー報告。シェーナウをはじめとする原発に頼らないエネルギー自立型の町づくり、高性能な省エネ住宅＝パッシブハウスなど、ドイツの暮らしにおけるエネルギーシフトの取り組み状況と環境建築の実際を映像とともに紹介していただく予定です。



交流カフェ 19:00～ ■参加費：300円（交流カフェ参加の方は飲食代として別途300～500円程度のカンパをお願いします）



メトロ千代田線千駄木・JR日暮里・JR西日暮里下車徒歩7分。よみせ通り、延命地藏を東へ入る、2筋目を南へ入って東側

■定員：昼/夜とも各30人 ■申込み方法：以下のいずれかの方法で必ず予約をしてください。① ひがし広場HP (<http://www.jtgt.info>) のフォームから ②電話 090-1265-0097 (植松) ③メール uematsu@kkd.biglobe.ne.jp